



# こやの里特別支援学校

(第2号)

令和8年4月14日(火)

兵庫県立こやの里特別支援学校

校長 只石 和世

## ご入学・ご進学、おめでとうございます

校長 只石 和世

今年度、校長として着任いたしました只石 和世(ただいし かずよ)と申します。前任校は、西宮市にあるむこがわ特別支援学校で、これまでも特別支援学校で勤務してきました。教員として勤務した本校に再びご縁をいただき、校内のあちこちに当時と変わらない様子を見つけるたび、懐かしく、また温かな気持ちになっております。

本校のさらなる飛躍に向けて尽力したいと思いますので、よろしくお願いいたします。



9日の入学式では、小学部30名、中学部40名、高等部本校46名の新しい仲間を迎え、全校児童生徒数386名で令和8年度がスタートしました。こやの里での新たな出会いを喜び、本校の校歌のとおり「きょうの一日(ひとひ)をたいせつに」しながら、安全・安心な学校を基本に、子どもたちの可能性を伸ばしながら成長を支え、自立と社会参加に向けた指導・支援に努めて参ります。保護者の皆様、今年度も本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

さて、本校の学校目標は、「子どもが育つ学校~こころ・からだ・きずな~」です。そして、教育方針は、「児童生徒一人一人の可能性を可能な限り伸ばし、社会の一員として自立し、自己実現と共生に向けて主体的な取組を行えるよう、教育的ニーズに応じた的確な指導と支援を行う。」です。

このことを実践するために、以下の点について重点的に取り組んで参ります。

### 1 いのちと人権を大切に作る学校

子どもたち一人一人の「こころ」と「からだ」をよく理解しながら、自尊感情を高め、達成感が感じられるような体験活動や授業づくりに取り組みます。

### 2 育ちを実感できる学校

小・中・高と一貫した実践の積み上げをするために、「学びあい、ともに伸びる授業づくり」を研究テーマに学校全体で「個別支援、自立活動、集団支援」をキーワードに授業研究・授業改善に取り組みます。高等部卒業後の自立と社会参加に向け、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」、加えて高等部にあっては、「個別移行支援計画」に基づく的確な指導を行います。

### 3 安全・安心、美しい学校

子どもたちが学習に専念できるような、安全、安心で居心地のよい教育環境づくりに取り組みます。

### 4 信頼に応える学校

一人一人の教育的ニーズや実態を丁寧に把握し、つきたい力や手立てを明確にし、子どもの主体性を育む特別支援教育のプロとしての専門性を高めるための研鑽を積み重ねます。

### 5 つながる学校

子どもを中心に保護者、教職員、地域、関係機関との「つながり」を大切にし、地域における特別支援教育のセンター的機能を果たす学校として充実を図ります。HP等による情報発信、地域資源を活用した交流活動等を通じた開かれた学校づくりをさらに進めます。

